

ANAホールディングス株式会社が発行する 「サステナビリティ・リンク・ボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、ANAホールディングス株式会社（以下「本法人」）が発行する第42回サステナビリティ・リンク・ボンド・無担保社債（以下、「本債券」）への投資を決定いたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2021年6月8日）。

「サステナビリティ・リンク・ボンド」とは、あらかじめ定められたサステナビリティ/ESGの目標を達成するかどうかによって条件が変化する債券のことを指します。

本債券による調達資金は、持続的な成長と価値創造に向けて「環境」「人権」「ダイバーシティ&インクルージョン」「地域創生」の4項目の経営重要課題に、適切に対応するように「社会的価値」と「経済的価値」を創造するための資金として充当される予定です。

本債券は、株式会社格付投資情報センター（R&I）より、第三者評価として国際資本市場協会（ICMA）の「サステナビリティ・リンク・ボンド原則2020」に適合している旨のセカンド・オピニオンを取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以上